



後期人権同和教育月間・PTA講演会

10月は、後期人権同和教育月間でした。各学年の計画をもとに学習を進めていきました。

10月17日(木)にはPTA講演会が開かれました。本山理咲先生に「いじめ ～こころの中がのぞけたら～」のご講演をしていただきました。先生は、いじめを漫画にするにあたり悩む人を救いたいという思いと、心の悩みを明るみに出すことによる影響とを考え、葛藤を抱えながらも、少しでも悩む人の心が軽くなるようにと取り組んでこられたと話されました。そんな先生からの温かいメッセージをお聞きしました。

講演の中では、一人一人自分の思う「家＝(心)」を描きました。どんな形？どんな庭？どんなものを置く？と想像を広げながら自分の心を見つめました。友達の「家＝(心)」と自分の家は100%同じではないが、家同士を少しずつ関わり合わせながら、互いに知り合っていけばよい。でも完全な理解は絶対にできない。しかし、それは悲しいことではなく当たり前のことであると話されました。他にも先生への様々な質問に対して丁寧にお答えいただきました。



～月間や講演会の振り返りより～

- ・「他人に優しくすることは、自分を大切にすること」という言葉が印象的で、この言葉を忘れずに生活していきたいです。
- ・いつも他人に合わせてしまったり、様子をうかがってしまったりするけれど、自分の心を大切に、自分の意見も言ってもよいと気付きました。
- ・同じことでも、自分が思っていることと他人が思っていることはそれぞれ違って、お互いを認め合っていくことが大切だと思いました。
- ・先生の本を何度も読んだことがあるのですが、本に込められた気持ちを知り、また読んでみたくなりました。自分の心の家、相手の心の家を思いやりながら、人と関わり合えるよう頑張りたいと思います。

SNS講演会～SNSの利用(自分や周りの人を傷つけない)～

10月18日(金)、子どもとメディア信州理事長の松島恒志先生を講師としてお迎えし、SNS等の利用による自分や周りの人への影響等にかかわりご講演いただきました。

先生からは、写真やスマートフォンの製品番号等から個人が特定できてしまう恐ろしさやSNSによるトラブルなどについて具体的な事例をもとにお話をいただきました。SNS等について正しく理解し、その利用について見返すよい機会となりました。SNSや端末の利用に関わり、ご家庭でも講演会の様子等

についてお子さんに聞いていただいたり、一緒に考えていただいたりするなど話題としていただけましたら幸いです。当日は、多くの保護者の皆様にもご参加いただきありがとうございました。

～講演会の振り返りより～

- ・スマートフォンは、とても便利で魅力的ですが、一方でとても危険で使い方を間違えれば、人を傷つけたり自分の将来に関わってきたりするということを忘れないようにしたいです。
- ・何かに巻き込まれないように、この情報は本当なのかとしっかり考えて使っていきたいです。
- ・ちくちく言葉や暴言を言わないことや言葉遣いには気を付けて話すことを意識したいと思いました。

放課後学力アップ教室

10月16日（水）より、放課後学力アップ教室が始まりました。本年度は110名余が参加を希望し、2月まで計10回取り組みます。原則自学自習ですが、問題集等に取り組む中での疑問点等については、ボランティアの方に質問しながら解決していきます。本年度



は、地域の方が4名、大学生が3名、ボランティアとして参加いただいています。めあてをもって集中して取り組む生徒の姿にボランティアの皆様から多くのお褒めの言葉をいただきました。

～第1回の振り返りより～

- ・静かな環境で学ぶことができました。ボランティアの先生にわからないところを聞き、計算のやり方を身に付けることができました。
- ・先生が分かりやすく教えてくださってすぐに理解することができました。時間をもっと有効に使って勉強を進めていきたいです。

給食感謝月間・スカイホールランチ

10月は「給食感謝月間」でした。期間中には、給食委員会が給食センターの方の調理時の工夫や思いについて生徒集会で紹介したり、給食センターでどのように給食がつけられているかお昼の放送でクイズ形式で紹介したりしながら、全校で給食センターの方の仕事や思いについて理解し、感謝の気持ちを高めていきました。また、教室を離れ、各学級1回スカイホールで給食を食べました。目の前に広がる景色を見ながら仲間と食べる給食はいつもとはまた一味違うものとなりました。これからも感謝の気持ちをもちながらおいしく給食をいただいきたいと思います。

